

令和8年3月定例会議

予算特別委員会建設水道分科会資料

- 1 議案第 6 号 令和8年度福島市水道事業会計予算 …… P 2
- 2 議案第 7 号 令和8年度福島市下水道事業会計予算 …… P10
- 3 議案第 8 号 令和8年度福島市農業集落排水事業会計予算 …… P17

上下水道局

1 議案第6号 令和8年度福島市水道事業会計予算

収益的収支

項目	金額
収益的收入	75億2,032万5千円
収益の支出	70億9,336万4千円
純損益	4億2,696万1千円

資本的収支

項目	金額
資本的收入	17億2,906万4千円
資本の支出	38億5,169万1千円
不足額	△21億2,262万7千円
繰越財源	17億5,727万1千円

◆ 水道事業会計

施設の再編 【老朽施設の更新と耐震化】

老朽管更新事業 **17億5,202万円** (うち4億6,141万円 2月補正含む)

- ・令和8年度更新延長 約 **9 km**
- ・基幹管路や主要配水管等、重要施設に接続する管路を更新します。
- ・**補正予算**を活用した前倒し実施により**事業の平準化**
- ・小規模簡易DBや委託を活用し**効率的かつ効果的**に事業を推進します。

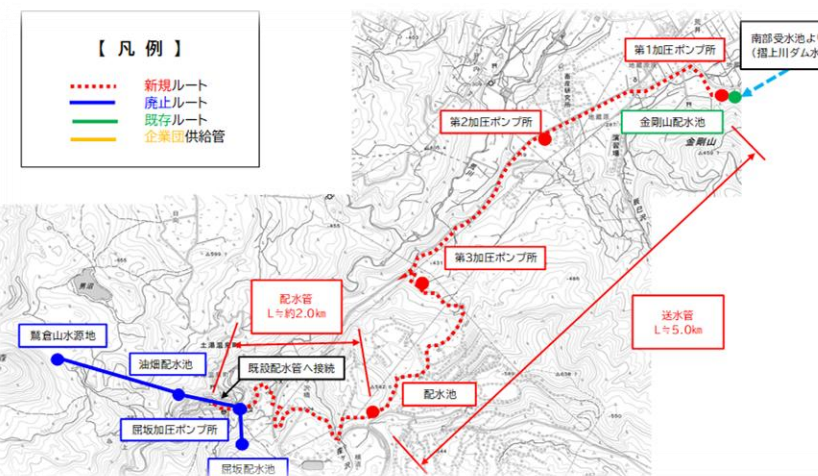


φ400mmの耐震管で更新工事を行っている状況

施設の再編 【土湯地区の安定供給確保】

土湯地区水道施設整備事業 **9億2,840万円**

- ・令和6年度～令和9年度（継続費） 総事業費 **33億8,470万円**
- ・土湯地区への給水については、水道施設の再構築を行い、鷲倉山水源地から摺上川ダム水へ切り替えることで、水道水供給の**安定化と強靱化**を図ります。



土湯地区水道施設整備事業の概要（イメージ）

◆ 水道事業会計

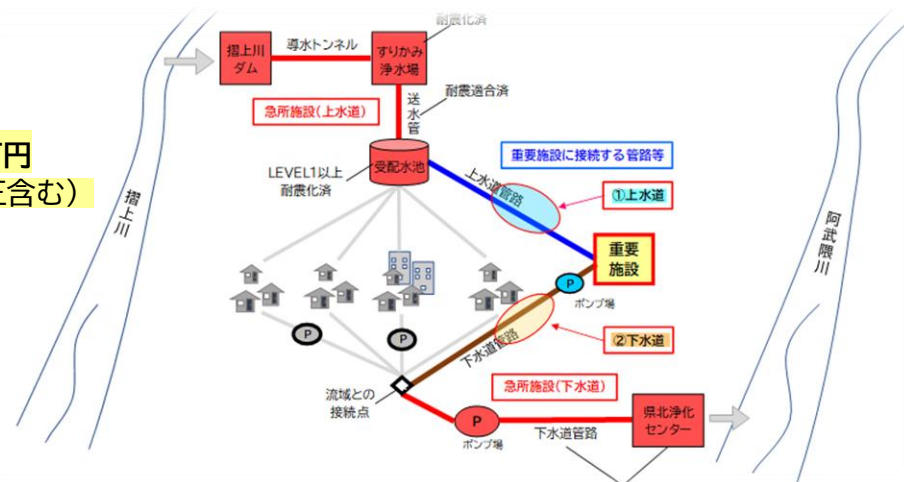
災害への備え 【施設耐震化の推進】

上下水道総合地震対策事業 **1億4,597万円** (うち1億1,541万円 2月補正含む)

- ・激甚化する**自然災害**への**対策を強化**するため、**上下一体**で病院や避難所などの重要施設に繋がる管路の**耐震化**を推進します。
- ・令和8年度実施予定対象施設：わたり病院、医大、蓬萊学習センター

※令和32年(2050年)までに重要施設**35か所**実施予定。

上下水道総合地震対策事業の概要(イメージ)



災害への備え 【応急給水・応急復旧体制の充実】

防災対策事業 **2,705万円**

- ・災害時においても安定した給水を確保するため、**総合的な防災体制の充実**を図ります。

新規 ◎ 旧渡利浄水場解体工事に伴う仮整備事業【備蓄倉庫(緊急資材等)】

拡充 ◎ 災害時応急給水に係る受水槽改修工事【蓬萊中学校】

拡充 ◎ 設置型組み立て式タンク(1t)2台購入【令和7年度3台購入】



災害時給水のための受水槽改修

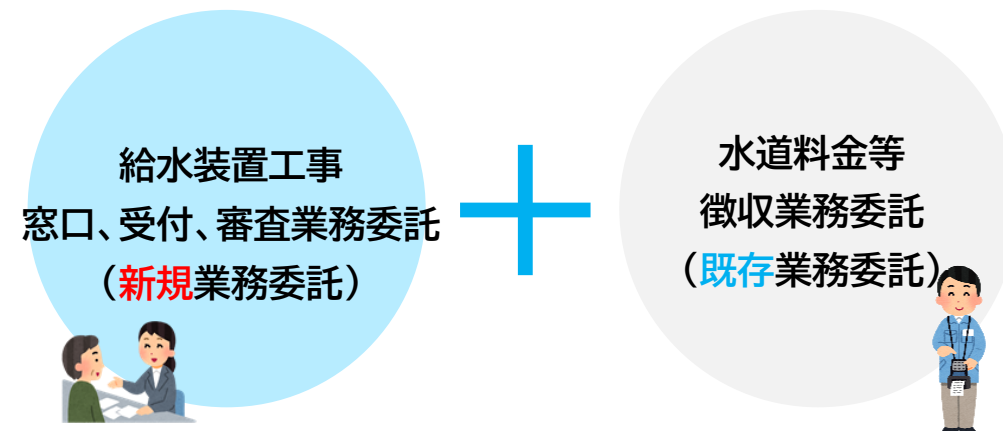
◆ 水道事業会計

官民連携【民間技術力の活用】

新規 給水装置関連業務包括委託 債務負担行為

- ・「水道料金等徴収業務」に併せた段階的な給水装置関連業務の**包括委託**を令和9年度から行います。
- ・多様化するニーズに対応するため、民間業者のノウハウやネットワークを活用し、**お客さまサービスの向上**を図ります。
- ・令和8年度にはプロポーザルを実施し、委託業者を選定します。

給水装置関連業務包括委託（イメージ）



ICT・DXの推進 【ドローンによる施設点検】

拡充 阿武隈川水管橋ほか点検診断業務委託 514万円

- ・水管橋など全容を目視することが困難な施設には、**ドローンを導入した点検**を実施します。さらに、ドローンで撮影した動画や静止画に対して**AI診断**を行うことで、正確な診断結果を得ることができます。

※令和8年度実施予定（阿武隈川水管橋、大仏橋、松齡橋、八木田橋、蓬萊橋）



水管橋ドローン点検（イメージ）

◆ 水道事業会計

時代・ニーズに合った広報【ユーザーに伝わる情報発信】

積極的な経営情報の発信 **1,085万円**

・ユーザーに**水道料金やサービスに対する納得感**を感じてもらうため、多様な媒体を通じて情報発信します。事業の経営状況や今後の水道事業の見通しについて分かりやすくお伝えします。

新規 ◎市政だより ◎上下水道局広報紙SuRiKaMi

新規 ◎市政テレビ5分番組 ◎上下水道局ホームページ、SNS (Instagram、YouTube)

広域連携【ふくしま田園中枢都市圏との連携】

拡充 共同発注による業務効率化 **1,082万円**
(負担金見込額102万円)

・ペットボトル「ふくしまの水」および「非常用給水袋」について、**構成市町村と共同発注**を行います。発注数量を集約し、契約・発注事務を一本化することで、圏域全体として**事務負担の軽減と業務の効率化**を進めます。



水道工事の作業風景をテレビ取材している状況

ふくしまの水



非常用給水袋

◆ 水道事業会計

- 7 -

● 収益的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	7,520,325	7,613,805	△93,480
水道料金	6,824,340	6,915,120	△90,780
一般会計補助金	58,030	57,733	297
加入金	125,620	133,045	△7,425
長期前受金戻入	289,969	291,064	△1,095
その他収入	222,366	216,843	5,523
支出	7,093,364	7,540,051	△446,687
受水費	2,460,620	2,489,440	△28,820
修繕費、維持管理費等	1,545,279	1,503,755	41,524
減価償却費等	2,017,162	2,493,529	△476,367
人件費	838,029	817,505	20,524
支払利息等	232,274	235,822	△3,548
純損益	426,961	73,754	353,207

● 資本的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	1,729,064	1,320,387	408,677
企業債	1,521,100	1,013,400	507,700
国庫補助金	30,751	212,091	△181,340
一般会計補助金	9,952	7,582	2,370
負担金	167,261	87,314	79,947
支出	3,851,691	3,285,298	566,393
建設改良費	677,335	731,548	△54,213
老朽管更新事業費	1,290,618	1,274,102	16,516
土湯地区水道施設整備事業費	931,651	222,200	709,451
企業債償還金	912,635	954,318	△41,683
その他支出	39,452	103,130	△63,678
資本的収支不足額	△2,122,627	△1,964,911	△157,716
年度末繰越財源	1,757,271	2,172,165	△414,894

※年度末繰越財源については令和8年3月補正後の数値となっています。

● 資本的收入及び支出予算額（補正込み）

（単位：千円）

項目	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	2,266,170	1,587,484	678,686
企業債	1,915,600	1,207,900	707,700
・うち2月補正分	394,500	194,500	
国庫補助金	173,357	284,688	△111,331
・うち2月補正分	142,606	72,597	
一般会計補助金	9,952	7,582	2,370
負担金	167,261	87,314	79,947
支出	4,428,509	3,582,329	846,180
建設改良費	677,335	731,548	△54,213
固定資産購入費	8,894	46,320	△37,426
老朽管更新事業費	1,752,024	1,571,133	180,891
・うち2月補正分	461,406	297,031	
土湯地区水道施設整備事業費	931,651	222,200	709,451
上下水道総合地震対策事業費	145,970	56,810	89,160
・うち2月補正分	115,412		
企業債償還金	912,635	954,318	△41,683

2 議案第7号 令和8年度福島市下水道事業会計予算

収益的収支

項目	金額
収益的收入	78億2,067万3千円
収益の支出	74億373万2千円
純損益	4億1,694万1千円

資本的収支

項目	金額
資本的收入	33億4,422万1千円
資本の支出	71億2,042万2千円
不足額	△37億7,620万1千円
繰越財源	26億7,188万8千円

◆ 下水道事業会計

災害への備え 【雨水対策】

信夫山排水区浸水対策事業 10億5,200万円

・近年の気候変動に伴う**浸水被害軽減**を図るためシールド工法による雨水渠整備を実施します。令和8年度事業は、発進立坑(中間部)からシールド工の施工が開始され、併せて到達立坑(下流部)を施工します。また発進部の施工に伴う騒音防止のため発進立坑を防音ハウスで覆います。

[全体事業計画]

- ・令和6年度～10年度(5か年)の継続事業(補助率 50%)
- ・総事業費 46億7,700万円 ・施工延長 L = 890m
- ・施工箇所 森合町外地区



シールドマシン(イメージ)



セグメント施工(イメージ)



防音ハウス(イメージ)

◆ 下水道事業会計

災害への備え 【施設耐震化の推進】

幹線管渠耐震補強

2億5,400万円

(うち3,600万円
2月補正含む)

・重要な幹線管渠・緊急輸送路に埋設されている管渠等の耐震補強による防災対策を行うため策定した下水道総合地震対策計画（令和5～9年度）に基づき本事業を実施します。

- [対象管渠] ・重要な幹線管渠・緊急輸送路に埋設されている管渠 L = 783m
[令和8年度実施] ・幹線管渠耐震補強工事（ライニング工法）L = 360m
 ・幹線管渠耐震補強詳細設計（令和9年度工事予定）L = 423m

新規

土湯温泉町浄化センター耐震化事業

5,000万円

・下水道施設については令和7年度に国の下水道施設耐震対策指針が改正されたことから、本市においても新たな基準に基づく対応が必要なため、土湯温泉町浄化センターの耐震診断を実施し、施設の耐震性能を確認します。
また、令和9年度以降、耐震診断の結果を踏まえ、適切な対応を行います。

土湯温泉町浄化センター



投資 【安全かつ有利な資金運用】

新規

債券運用

5億円

- ・ 2年での満期保有を原則とし、元本の安全を確保しながら格付けも投資適格といわれるBBB以上の債券を購入することで、**安全**かつ**有利**な**資金運用**を行い、営業外収益の確保・余剰資金の有効活用に努めます。

運用概要

- ・ 運用額 5億円
- ・ 投資対象 格付けBBB以上の債券（国債・東日本高速道路社債など）
- ・ 運用期間 2年（令和8年～10年）
- ・ 想定利率 1.2～1.3%（国債2年債の利回り 1/27時点）
- ・ 想定利息 年600～650万円／2年 1,200～1,300万円

● 収益的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	7,820,673	7,809,004	11,669
下水道使用料	3,384,470	3,413,165	△28,695
一般会計繰入金	2,761,109	2,711,326	49,783
補助金	34,232	0	34,232
長期前受金戻入	1,639,035	1,682,975	△43,940
その他収入	1,827	1,538	289
支出	7,403,732	7,239,698	164,034
流域下水道負担金	1,610,590	1,623,512	△12,922
維持管理費等	919,077	824,537	94,540
減価償却費等	4,057,070	4,077,381	△20,311
人件費	249,538	146,128	103,410
支払利息	567,457	568,140	△683
純損益	416,941	569,306	△152,365

● 資本的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	3,344,221	3,122,910	221,311
企業債	1,924,300	2,322,200	△397,900
出資金	266,995	20,054	246,941
補助金	1,075,250	746,550	328,700
負担金	77,676	34,106	43,570
支出	7,120,422	5,995,544	1,124,878
建設改良費	3,157,668	2,489,652	668,016
企業債償還金	3,462,754	3,505,892	△43,138
投資	500,000	0	500,000
資本的収支不足額	△3,776,201	△2,872,634	△903,567
年度末繰越財源	2,671,888	3,613,113	△941,225

※年度末繰越財源については令和8年3月補正後の数値となっています。

◆ 資本的收入及び支出予算額（補正込み）

（単位：千円）

項 目	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	3,450,921	3,190,910	260,011
企業債	1,972,500	2,332,200	△359,700
・うち2月補正分	35,500	10,000	25,500
・うち3月補正分	12,700	0	12,700
出資金	266,995	20,054	246,941
補助金	1,133,750	804,550	329,200
・うち2月補正分	58,500	58,000	500
負担金	77,676	34,106	43,570
支出	7,237,422	6,095,544	1,141,878
建設改良費	3,274,668	2,589,652	685,016
・うち2月補正分	117,000	100,000	17,000
企業債償還金	3,462,754	3,505,892	△43,138
投資	500,000	0	500,000

3 議案第8号 令和8年度福島市農業集落排水事業會計予算

収益的収支

項目	金額
収益的收入	1億3,790万3千円
収益の支出	1億3,790万3千円
純損益	—

資本的収支

項目	金額
資本的收入	7,218万8千円
資本の支出	1億2,910万円
不足額	△5,691万2千円
繰越財源	7,833万2千円

◆ 農業集落排水事業会計

安定した事業運営 【施設の維持管理】

維持管理費

3,283 万円

・ 本事業の施設を安定的に運営するためには、運転管理、点検、修繕、電気代等の維持管理費が継続的に必要となります。令和8年度予算においては、主に処理施設の余剰汚泥収集運搬、電気・機械設備の保守点検委託などを計上しており、適切な維持管理を行うことで、突発的な故障や大規模修繕を防ぎ、**効率的かつ安定的**な事業運営に努めていきます。

小田地区処理場



山口地区処理場



● 収益的収入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	137,903	154,153	△16,250
農業集落排水施設使用料	25,324	25,127	197
一般会計繰入金	82,105	95,074	△12,969
長期前受金戻入	30,469	30,810	△341
その他収入	5	3,142	△3,137
支出	137,903	154,153	△16,250
維持管理費等	38,379	53,663	△15,284
減価償却費等	87,682	86,495	1,187
支払利息	11,842	13,995	△2,153
純損益	0	0	0

● 資本的收入及び支出予算額

(単位：千円)

項 目	令和8年度当初 (A)	令和7年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)
収入	72,188	75,272	△3,084
企業債	0	8,300	△8,300
出資金	71,301	66,085	5,216
負担金	887	887	0
支出	129,100	140,128	△11,028
建設改良費	300	8,600	△8,600
企業債償還金	128,800	131,528	△2,728
資本的収支不足額	△56,912	△64,856	7,944
年度未繰越財源	78,332	67,587	10,745